



2026年1月23日

各 位

会社名 クロスプラス株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 大寛
(コード番号 3320 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 執行役員 鮎川 崇
(TEL 052-532-2211)

2026年1月期通期連結業績予想及び
配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年3月14日に公表いたしました2026年1月期通期連結業績予想、並びに配当予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

- (1) 2026年1月期通期 連結業績予想数値の修正
(2025年2月1日～2026年1月31日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| 前回発表予想 (A) | 64,000 | 1,200 | 1,400 | 1,200 | 162.20 円 |
| 今回修正予想 (B) | 59,500 | 1,200 | 1,400 | 1,500 | 202.75 円 |
| 増減額 (B-A) | △4,500 | — | — | 300 | — |
| 増減率 (%) | △7.0 | — | — | 25.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (2025年1月期) | 62,004 | 1,029 | 1,275 | 1,289 | 174.53 円 |

(2) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、売上高は計画を下回る見込みとなったものの、収益構造の改善が着実に進んだ結果、親会社株主に帰属する当期純利益は特別利益の計上もあり、計画を上回る見通しとなりました。

売上高は、暖冬により秋冬商品の投入が後ろ倒しとなったことに加え、卸売における追加受注が想定より少なかったことから、計画を下回る見込みです。一方、減収ながらも、原価低減やEC売上拡大による売上総利益率の改善、広告宣伝費の削減など、収益改善に向けた取り組みが着実に奏功し、営業利益は当初計画を確保できる見込みです。

また、資本コストを意識した投資有価証券の売却を進め、財務基盤の強化に取り組んだ結果、特別利益の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を上回る見込みです。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正(増配)について

(1) 2026年1月期配当予想修正の内容

| 基準日 | 年間配当金(円) | | |
|-------------------------|----------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (2025年3月14日発表) | 23.00 | 23.00 | 46.00 |
| 今回修正予想 | | 27.00 | 50.00 |
| 当期実績 | 15.00 | | |
| (ご参考)前期実績 (2025年1月期) | 15.00 | 15.00 | 30.00 |

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営政策の一つとして位置づけ、今後の事業展開及び財務体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。株主還元はDOE基準を設け、2028年1月期の2.5%を目指し、毎年増配していく方針です。

当期の通期業績について、財務状況及びDOE水準等を総合的に勘案した結果、1株当たりの期末配当予想を、前回公表しております23円から4円増配して27円とし、第2四半期末の配当金23円と合わせて、年間配当金は1株当たり46円から50円に修正することにいたしました。

以上